④関西方面等の市場への所要時間の短縮・定時性の向上

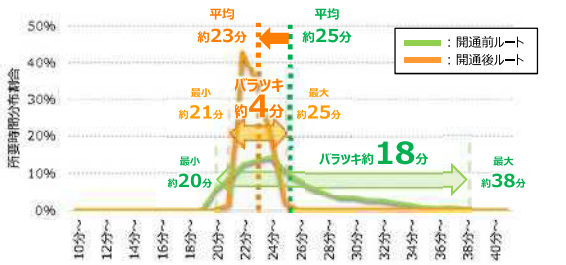
○関西方面等の市場への速達性・定時性向上が地域ブランド品の価値向上につながり、一次産業の活性化に貢献しており、今後の徳島南部自動車道の延伸が期待されています。

▼地域ブランド品の価値向上に貢献

▼所要時間の変化

（大野交差点～鳴門IC）

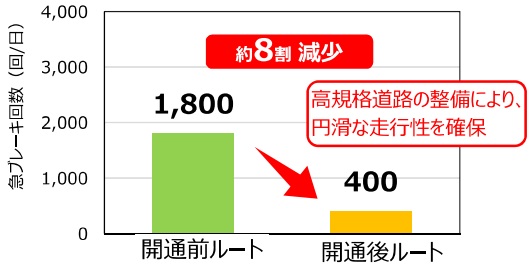
バラツキが18分⇒4分に縮小し、定時性が向上



資料)ETC2.0プローブデータ【平日】
開通前（徳島JCT～徳島津田）：R2.10～11、開通後（徳島JCT～徳島沖洲）：R4.4～5
・上下位の異常値を除いたデータを基に整理
・平均所要時間は、車両ごとの所要時間の単純平均で算出

▼急ブレーキ発生回数の変化

（大野交差点～鳴門IC）



資料)ETC2.0プローブデータ【平日】
開通前（徳島JCT～徳島津田）：R2.10～11、開通後（徳島JCT～徳島沖洲）：R4.4～5
・急ブレーキ：前後加速度（-0.3G以下）

農業関係者

・「**さくらももいちご**」は**贈答品**として扱われ、**運搬中の揺れによる荷痛みが発生しないように丁寧な梱包**を行っています。
・出荷先（大阪・東京）へは、**揺れの少ない高速道路を利用するため助かっています。**

漁業関係者

・南部地域の漁業協同組合では、300t/年程度の“はも”の水揚量がある。
・特に**新鮮な“はも”**は、できるだけ早く京阪神へ運搬するために、**徳島市内の混雑を避けて徳島津田ICから高速道路を利用**している。
・徳島南部自動車道が**延伸されれば**、**運搬時間の短縮**で**販路拡大が見込める** 。

南部地域の物流企業

・徳島南部自動車道が**延伸されることで**、**ドライバーの拘束時間が削減**されるため、2024年に時間外労働の上限規制※が適用されることを踏まえると**効果を期待できる。**
・**運行時間のバラツキも無くなる**ことで、**運行管理がしやすくなる**と思うので**早く繋がってほしい。**

※働き方改革関連法により、時間外労働時間の上限規制が年間960時間になる等が適用となる。

資料）R4.7 ヒアリング調査結果